

"会計年度処理"をご利用の場合、年度切り替えに際し以下の作業が必要です。

- 会計年度の登録作業 (例. 会計年度名:「平成21年度第56期」)
- 次年度分の会計科目登録作業 (新年度用の振替依頼データ等)

・いずれも、マスタメンテナンス/会計年度処理 で作業を行います。

※ 本処理を実施する場合は必ずデータベースのバックアップ処理を行って下さい。 バックアップ方法は 運転操作マニュアルをご参考ください。

- ・ 次年度に向けて、会計年度処理を行う方法
  - (1) 会計年度登録

任意の会計年度、年度名を入力し、登録します。(ここで登録されたものが、画面や帳票、出力 ファイルに表示や出力されます。)

公振くん	
<b>会計年度処理</b> <u>1-#'-10:admin 2007/</u>	72/18
<ul> <li>● 会計年度登録</li> </ul>	
会計年度(西暦)	
○ 会計科目次年度登録	
現在 会計科目が登録されている会計年度	
2007 平成19年度 第55期	
) コピー元年度(西暦)	
作成年度(西暦)	
コピー元年度の会計科目情報を指定年度にコピーします。 作成済みの場合、追加分のみコピーします。	
<b>登録</b> 変更 削除	
印刷 クリア 戻	5

▼で、登録済会計年度を表示後、会計年度名の変更や削除ができる、「変更」「削除」が有効となります。

※ なお、既に当該年度で振替依頼データが存在する場合は、削除できません。



(2) 会計科目次年度登録

会計年度単位に登録したデータのコピーを、翌年度用に一括作成する機能です。 翌年度用として以下の情報を一括作成します。

- ・振替依頼データ
- ・配賦パターンデータ
- ・貸方科目データ
- ・会計科目データ

公振くん
<b>会計年度処理</b> <u>1-#'-ID:admin 2007/12/18</u>
C 会計年度登録
会計年度(西暦)     ・       会計年度名     ・       帳票、画面の年度表示に使用されます。
○ 会計科目次年度登録
現在 会計科目が登録されている会計年度 2007 平成19年度 第55期
コピー元年度(西暦) 作成年度(西暦) マ 「 コピー元年度の会計科目情報を指定年度にコピーします。 作成済みの場合、追加分のみコピーします。
登録     変更     削除       印刷     クリア     戻る

- ・ 「会計科目次年度登録」をチェックし、【コピー元年度】を選択します。次に、作成対象の年度を 選択します。(作成年度は事前に、会計年度登録で登録作業が必要です)
- ・ 「登録」を押下すると年度単位の会計情報が作成されます。
  - ※ 作成年度の情報が、既に存在していた場合等、差分のみがコピーされます。
- (3) その他

必要に応じて、作成された次年度分の振替依頼データ等を、個別にメンテナンスを行ってください。